

# “しょうちいき つうしん”



編集発行／葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課



## 青戸地区小地域福祉活動

### 「アイリスほほえみの会」



葛飾協働まちづくり表彰 受賞おめでとうございます!!

#### ●「アイリスほほえみの会」について

平成23年、地域に暮らす子どもから高齢者まで全ての住民が地域のきずなでつながり、安心して暮らせるまちづくりを目指すことを目的に発足しました。

主な取り組みは、友達づくりや外出のきっかけとしてもらうためのイベントの実施、福祉情報の提供などです。

発足から10年、活動を通して多くの区民の出会いの場を築いてきた功績が讃えられ、この度、令和2年度葛飾協働まちづくり表彰を受賞されました。



▶令和元年10月に開催したイベントでは、笑いヨガや出前寄席、体操、合唱を実施しました!



#### 葛飾協働まちづくり表彰とは？



葛飾協働まちづくり表彰は、区内において、地域をより良くし、区民福祉の向上に寄与する活動に尽力されている個人や団体、事業者の皆様の功績を称えることにより、協働による夢と誇りあるふるさと葛飾を推進していくことを目的に葛飾区が実施しています。

#### 〈情報紙に関するご意見・ご要望について〉

しょうちいきつうしんは年に4回発行しています。今後、取り上げてほしい情報や内容などがございましたら、いつでもお気軽に各地区担当へご連絡ください。よろしく願いいたします。

#### もくじ

- ・「小地域福祉活動立石」の紹介 …P2
- ・各地区小地域福祉活動の活動報告 …P3
- ・地域住民福祉活動情報交換会について …P4
- ・発見 さまざまな地域の地域福祉活動 …P5

今回は「小地域福祉活動立石」をご紹介します。

## 1. 委員会の発足

立石地区では、平成28年4月に「小地域福祉活動立石」を発足しました。町会、民生委員が中心となり小地域福祉活動に取り組んでいます。

## 2. 現在の取り組み

### ◆高齢者慰安会でのPR活動

立石地区連合町会が毎年10月に開催しているイベント「高齢者慰安会」にて、小地域福祉活動立石のPR活動や高齢者相談コーナー、福祉情報の提供を行っています。



### ◆イベント活動

地域の皆さんが楽しめる健康講座などを年に1回開催しています。



## 3. 今後の展開！

### ◆立石地区版 サロン活動を立ち上げます！！

「地域の方が気軽に集える居場所が必要！」と委員から声があがり、誰もが気軽に参加できるサロン活動の立ち上げに向けて準備を始めました。「地域住民が気軽に参加でき、楽しめる居場所づくり」をテーマに、誰でも参加OKの居場所づくりを進めます。

地域のみなさんが参加しやすいように、立石をいくつかの小さな地域に分けて、まずは1つの地域で試行的に取り組みます。活動場所には町会会館や地区センターなどを使用する予定です。

### ～立石地区サロン活動実施に向けたあゆみ～

#### STEP 1

気軽に集える居場所が必要



#### STEP 2



金町・奥戸地区の委員さんにご協力いただきました！

#### STEP 3



目的・活動内容・場所などの打合せを行っています。

#### STEP 4



サロン開始へ  
11月中旬以降(予定)

### 活動者の声

委員のみなさんに、「こんなサロンにしたい♪」をうかがいました！

- まずはサロンを始めてみて、少しずつ地域に広めていきたい！
- 誰でも楽しく気軽に集まれるといいなあ！
- ご近所づきあいが減って愚痴をこぼす場がない人も…。話しを聞いてほしい人の役に立ちたい！
- 引きこもっている人を引っ張り出してこられるような居場所にしたい！
- サロンの旗を見た人がフラッと立ち寄れて、ここに来れば誰かと会える、そんな居場所にしたい！
- サロンに来た人に元気になってほしい。サロン活動を通して元気が伝播していくと嬉しい！
- 場所が遠いと参加しづらい人もいる。地域の方にとって身近な場所・居場所でありたい！

# 各地区小地域福祉活動の活動報告(5月~7月)

今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、活動を再開・継続している地区の報告をします。

(感染症対策としてマスクの着用・検温・消毒・換気などを徹底し実施しています。)

[敬称略]

## 東金町地区

### ★朝のラジオ体操の集い

内 容： ラジオ体操  
日 時： 毎月第2・4日曜日  
午前8時~8時30分  
会 場： 区立わかば公園  
参加者： 約30名



“青いのぼり旗”  
が目印です!



### ★ハガキを活用した取り組み

内 容： ・暑中見舞い ・健康サロン再開状況  
・ラジオ体操参加へのお誘い  
発 送： 7月中旬  
対象者： サロン参加者とラジオ体操参加者108名



## 四つ木地区

### ★困りごと相談

内 容： 四つ木地区にお住まいの高齢者とそのご家族を  
対象に困りごと相談を受け付け(予約不要)  
日 時： 毎月第2水曜日 午後1時~3時  
会 場： 四つ木地区センター 2階小会議室

“困りごと相談”  
の旗が目印です!



## 亀有地区

### ★亀有花風船の会 第25回イベント

内 容： ①花壇の植え付け  
②出前講座(リサイクル清掃課)  
「もったいない『食品ロス』を減らそう」  
③健康体操(講師:池谷 俊子さん)  
日 時： 6月5日(土)  
午前9時~11時  
会 場： 亀有駅北口・南口花壇・  
亀有地区センター(多目的ホール)  
参加者： 76名



ペチュニア、スーパーチュニア、  
1000輪咲きひまわりを植え付け  
ました!

# 各地区小地域福祉活動の活動報告(5月~7月)

## 奥戸地区

### ★笑顔で会いましょう

内 容： 体操など

日 時： 毎週木曜日

午後1時30分~2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

第1週・2週のみ開催

会 場： 東奥戸集い交流館

参加者： 10~15名



◀キラキラシャボン玉をつくりました。  
くるくる回すと色や形が変わる不思議な作品です！

### ★ゆずの会

内 容： 脳トレなど

日 時： 毎週月曜日

午後1時30分~3時

会 場： 西奥戸憩い交流館

参加者： 10~15名



脳トレを行いました！

## 『地域住民福祉活動情報交換会』を映像資料にしました！ ぜひご覧ください！



令和3年8月5日に開催を予定しておりました『地域住民福祉活動情報交換会』は、緊急事態宣言が発令されたことを受けて中止とさせていただきます。

講演会でお話しを予定していた内容は、講師の藤原先生にご協力いただき、30分程の映像資料としてまとめました。今後の活動にお役立ていただけますと幸いです。

なお、映像資料は貸出とさせていただきますので、閲覧を希望される場合は、各地区担当へご連絡いただきますようお願いいたします。

### ▶映像資料の内容

テーマ：「感染防止と地域住民福祉活動の再開に向けて  
-ウィズ /ポストコロナを見据えて-」

講 師：藤原 佳典 氏 (医学博士)

東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加と地域保健研究チーム 研究部長





# 発見！！全国各地の地域福祉活動

このコーナーでは、全国各地で行われている様々な小地域福祉活動を紹介しています。今月号では、「コロナ禍の地域福祉活動」をテーマに工夫と感染症対策をしながら“人と人とのつながりを絶やさない”活動を行っている4地域を取り上げご紹介します。

## ①「ほがらか教室」（青森県 おいらせ町）～離れていてもつながれる取り組み～

高齢者の生きがいづくりを目的とした集いの場「ほがらか教室」は、コロナ禍で令和2年度から活動制限・休止となり、これまで教室に参加することでつながっていた皆さんは顔を合わせる機会がなくなってしまいました。

### 【コロナ禍の取り組み】

「コロナ禍で集まることができないなら、離れていてもつながりを感じられるようにしたい」との想いから「お便りほがらか教室」を開始。

この取り組みでは、ほがらか教室に参加していた方から俳句、川柳、みんなに聞いてほしいエピソード、自慢の写真などを募集し、投稿された作品をみなさんに届けて、共有・共感しながら元気を届けています。



▶寄せられた投稿の数々

## ②<sup>たいしどう</sup>太子堂ダンティックラブ（東京都世田谷区）～場所を変えて続ける男性の居場所～

退職後の男性を対象とした仲間づくり・社会参加の場として、男性に合わせた筋力アップ体操やエクササイズなどを取り入れた活動をしています。

### 【コロナ禍の取り組み】

感染リスクの心配があるのなら「風通しの良い屋外」で実施ができないかと検討が進み、商店街の並びにある屋根つき広場で活動を再開しました。人通りの多い広場で活動することで、買い物や散歩で通りがかった『地域のダンディ』を呼び込み参加に繋げるなど、新たな効果も実感しています。



▶フレイル予防に効果的！

## ③坂之下サロン（秋田県由利本荘市）～コロナ禍でメニューを変えて再開！①～

「住み慣れた場所で気心の知れた仲間が集い、人生100年時代ピンピンコロリ」をスローガンに、健康講話や血圧測定、学習会等さまざまなメニューに取り組んでいましたが、新型コロナウイルスの影響でこれまでの活動が継続できなくなってしまいました。

### 【コロナ禍の取り組み】

屋内に人を集めての活動ができない中、「自慢の料理を配って様子を見に行こう」と弁当配布を計画し、サロンに参加できない高齢者に弁当を届ける活動をしました。お届けしたときには「体調はどう？」「コロナに負けないように頑張ろう」などと声かけし一軒一軒訪問しました。

つながりを切らないために、つながり続ける工夫を考えた取り組みになっています。



## 発見！！全国各地の地域福祉活動

### ④野村いきいきサロン（徳島県美馬市）～コロナ禍でメニューを変えて再開！②～

月1回のサロン活動、週1回のいきいき体操を行い、住民の介護予防、交流の場として活動を展開してきましたが、新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない状況になってしまいました。

#### 【コロナ禍の取り組み】

これまでの屋内での取り組みではなく、屋外での活動に目を向け毎週水曜日に「ラジオ体操」と「ウォーキング」に取り組むことにしました。ウォーキングでは、「昔はこの辺で●●してたなあ」など一緒に話しながら歩いたり、「今日は△△さん来てなかったなあ」など同じ地域に住む仲間のことも気かけながら、みんなで楽しみながら活動を続けています。



▶お互いに見守りあい、情報交換できる場に！



ご紹介した地区では

- ①集まれなくてもつながり続けること
  - ②これまでの活動場所・方法を変えて感染症対策を行うこと
  - ③地域で無理せずできることから始めてみること
- など、工夫をしながら活動を再開・継続しています。



全国の事例は、全国社会福祉協議会『未来の豊かなつながりアクション』より引用しています。コロナ禍において、少しでもみなさまが地域でつながりを絶やさないための活動を続けていくヒントになれば幸いです。

全国社会福祉協議会『未来の豊かなつながりアクション』ホームページはこちら

<https://tunagari-action.jp/>



### 地域がつながる出来事の紹介

## 玄米のご寄付を地域団体へお届けしました！



東金町にお住まいの方から、東金町地区民生委員の原さんを通して、玄米30kgをご寄付いただきました。寄付いただいた玄米は、子ども食堂などを展開している「えまいまキッズカフェ」にお届けし、同団体が実施するフードパントリー※にてひとり親家庭の方などに配布しました。

区内では、他にもフードパントリーなどの支援活動を実施している団体があります。

詳しくはボランティア・地域貢献活動センター（電話03-5698-2511）へお問い合わせください。

★開封されているものや生鮮食品、消費期限が1ヵ月以内のものなどは受け取れません。

※フードパントリーとは  
企業や個人で余剰となった食品を生活に困っている人たちに供給する活動のこと。



▶フードパントリーにて食材を配布しました！